

# 共同利用・共同研究申請書（計画研究）

京都大学霊長類研究所長 殿

氏名（ふりがな）	（ ）		
所属機関・部局・研究室名			
職名			
所属先 住所	〒		
電話			
Eメール			
最終学位		最終学位取得年月	
居住地（*1）			

貴研究所共同利用・共同研究（計画研究）（継続・新規）に下記により申請します。

## 記

計画研究カテゴリ	<input type="checkbox"/> 霊長類の先進的遺伝子改変モデルを用いた神経ネットワークの構造と機能の解明 <input type="checkbox"/> 霊長類資・試料を用いた分子細胞研究 <input type="checkbox"/> 霊長類のコミュニケーションをささえる認知および形態的特質についての総合研究
所内対応者氏名	
研究題目	前年度の採択番号（継続の場合）：
大学院学生、研究員等（*2）	<input type="checkbox"/> 該当する。 → [ ] 指導（受入）教員等から申請の許可を得ている。 <input type="checkbox"/> 該当しない。
該当する場合の指導（受入）教員等	指導（受入）教員等の氏名： 所属機関・職名： 連絡先（Eメール）：

（\*1）申請する研究費に旅費が含まれる場合は、自宅住所の市区町村までを、記入してください。旅費の算定に必要となります。旅費が含まれない場合は記入不要です。

（\*2）代表者が大学院学生や科学研究費補助金等のプロジェクト経費で雇用されている研究員、またはそれに相当する身分の場合は「該当する」、その他の場合は「該当しない」のをクリックしてチェックをつけてください。また、該当する場合は [ ] の中に◎を記入してください。

【申請書全体に渡る補足】機種によっては、のチェックが機能しないことがあります。その場合は、に上書きで、を入れてください。



研究目的（予定の研究期間内に明らかにしようとする点を中心に、具体的に500字程度で）

研究計画・方法（具体的に1000字程度で。研究期間内の計画と申請年度の計画がわかるように記載してください。動物実験を含む場合には使用個体数や実験手法などについて、野外調査の場合には調査地や期間、研究手法についても記載してください。）

これまでの研究の経緯と成果（継続課題の場合は、その進捗状況や共同利用研究として継続して実施することの必要性についても詳述してください）

所内対応者コメント（研究の重要性について評価し、過去に類似の研究を行ったことがある場合には、その進捗状況についても記述してください）

消耗品の使途予定（共同利用・共同研究で支給する研究費に消耗品費が含まれない場合は記入不要です）

品 名	数 量	金 額	備 考
		円	
合 計			円

旅行日程（共同利用・共同研究で支給する研究費に旅費が含まれない場合は記入不要です）

出張者氏名	日 程	場 所	期 間
(記入例) 猿飛 佐助	2021/8/21～8/25	東京・犬山往復	4泊5日

概算旅費（全旅程で必要な、おおよその旅費を記入してください）： 円

備考：

## 研究計画の実施可能性に関する審査事項

当該共同利用・共同研究について、本研究所の各種委員会が、本研究所等の施設や設備、資・試料の状況や各種許可などの観点から、実施できるか否かを審査します。本ページ以降は、その審査のために必要な確認事項や各種申請書の申請状況等を記載する欄です。記入漏れがあると、審査が遅れたり、不採択になったりする場合があります。漏れのないように注意してください。

まず、以下にある誓約に、□にチェックをして同意してください。

- 共同利用・共同研究の実施に関して、本研究所が定めるところの、資・試料利用や動物実験等の各種実験、野外研究、ヒトを対象とした実験にかかる条件を遵守する。

続いて、下記の手順で記入および申請を進めてください。

1. 下の表で、該当する事項すべてに○をつける。
2. その事項に関する「計画の詳細」のページ（A～G）に、研究内容に合わせて正確に記入する。
3. 「計画の詳細」のページに、別途必要な各種申請についての説明がある。これに合わせ、必要な申請をする。

該当 に○	事 項	計画の詳細
	動物個体から試料を採取する	A, B1
	動物個体の観察のみを行う	B2
	動物個体を用いたその他の実験を行う	B1
	所蔵資・試料（骨格標本、冷凍組織サンプル、糞サンプル等）を使用する	A
	本研究所飼育サルを所外に持ち出して実験に用いる	C
	遺伝子組換え実験を行う	D
	病原体を取り扱う	E
	野外調査を行う	F
	野生動物から試料を採取する	F
	ヒトを対象とした実験を行う	G

表の1～3段目にある「動物個体」は、飼育または管理されている動物を指し、野生動物は含みません。

研究区分	計画研究	申請者氏名		所内対応者氏名	
研究題目					

計画の詳細：研究実施のための手順

[A] 資・試料の使用、採取、および利用方法に関する計画（必ず、[A1][A2]両方に記入）

【A1. 資・試料の使用または採取に関する計画】

<input type="checkbox"/> 所蔵資・試料を使用する。 以下に、資試料のタイプや利用部位・量、種、サンプル数などについて説明してください。 (例：骨格標本、ニホンザル、20標本；液浸標本、上腕部、チンパンジー、10標本；RNAlater 処理後冷凍保存されている脳試料、一領野あたり1cm 角、オランウータン、ゴリラ、それぞれ2個体分)
<input type="checkbox"/> 本研究所飼育動物個体から試料採取をする。（[B]にも記入すること） 以下に、採取する試料のタイプや利用部位・量、種、サンプル数について説明してください。 (例：血液3ml、ニホンザルとアカゲザル、それぞれ20個体分；眼球1個と舌3mm角、コモンマーモセット、3個体分)
<input type="checkbox"/> 国外から資・試料を持ち込む。 以下に、資試料のタイプや利用部位・量、種、サンプル数、及び輸入元、各種輸出入許可について説明してください。

【A2. 資・試料の利用方法に関する計画】

<input type="checkbox"/> 資・試料は所内で使用する（所外に持ち出して使用しない）。
<input type="checkbox"/> 資・試料を借用し、所外へ一時的に持ち出し、使用後に返却する。資・試料借用にかかる条件を遵守します。（借用時に <u>申請書</u> が必要。）  借用先の機関名：
<input type="checkbox"/> 資・試料を譲り受けて、所外で使用する。資・試料譲渡にかかる条件を遵守します。（利用する前に <u>試料移転契約書</u> の締結が必要。）  譲渡先の機関名：
<input type="checkbox"/> ナショナルバイオリソースプロジェクト（NBRP）に関係する資試料を利用する。 （利用する場合は、 <u>必ず</u> 、以下のどちらかをチェックしてください）
<input type="checkbox"/> 1. ニホンザルの試料提供利用申請を準備している。
<input type="checkbox"/> 2. 大型類人猿情報ネットワーク（GAIN）の利用登録を済ませた。
<input type="checkbox"/> CT撮像を予定している（所内外に関わらず、 <u>CTデータ利用申請書</u> が必要。）

研究区分	計画研究	申請者氏名	所内対応者氏名
研究題目			

## [B] 動物実験申請の状況

### 【B1. 動物実験計画書の申請】

1) 当該共同利用・共同研究の実行に関して、本研究所動物実験委員会に申請した動物実験計画書について、以下に記載してください。(複数ある場合はすべて)

申請番号：

申請責任者氏名：

2) 当該共同利用・共同研究の実行に関して、申請者の所属機関等への動物実験計画書の申請状況について、以下に記載してください。

必要なし

申請中もしくは、承認済み

申請先(委員会等の名称と連絡先)：

申請(承認)番号：

申請責任者氏名：

承認日(申請中は記載不要)：

申請課題名：

3) 当該共同利用・共同研究の実行に関して、1)、2)に記載した計画書に関して説明を要する場合は、以下に記載してください。

4) 大学院生または学部生が代表者または協力者に含まれる場合は、実験計画書に役割等を明記して、安全管理が万全であることを示してください。また、以下にチェックを入れてください。

指導教員は研究遂行に際し、適切な安全対策を講じる責任をもつ。所内対応者と協議のうえ、指導教員、所内対応者、またはそれに準ずる教職員による十分な監督体制のもとに実施する。

### 【B2. 所内飼育サル類の観察のみの計画】

1) 当該共同利用・共同研究の実行に関して、本研究所動物実験委員会に届け出た動物実験計画書(カテゴリーA)届出書について、以下に記載してください。(複数ある場合はすべて)

届出番号：

届出責任者氏名：

2) 当該共同利用・共同研究の実行に関して、1)に記載した計画書に関して説明を要する場合は、以下に記載してください。

研究区分	計画研究	申請者氏名		所内対応者氏名	
研究題目					

[C] サル所外実験申請の状況

1) 当該共同利用・共同研究の実行に関して、本研究所動物実験委員会に申請したサル所外実験計画書について、以下に記載してください。(複数ある場合はすべて)

申請中

申請番号：

申請責任者氏名：

承認済み

承認番号：

申請責任者氏名：

承認日：

2) 当該共同利用・共同研究の実行に関して、1) に記載した計画書について説明を要する場合は、以下に記載してください。

研究区分	計画研究	申請者氏名		所内対応者氏名	
研究題目					

[D] 遺伝子組換え実験申請の状況

1) 当該共同利用・共同研究の実行に関して、本学組換え DNA 実験申請書の申請状況について、以下に記載してください。

- 必要なし (学外で使用)
- 申請予定、もしくは申請中
- 承認済み
  - 承認番号:
  - 申請責任者氏名:
  - 承認日:

2) 当該共同利用・共同研究の実行に関して、申請者の所属機関等への遺伝子組換え実験に関する申請状況について、以下に記載してください。

- 必要なし (学内で使用)
- 申請予定、申請中
- 承認済み
  - 承認した委員会等の名称と連絡先:
  - 承認番号:
  - 申請責任者氏名:
  - 承認日:
  - 申請課題名:

研究区分	計画研究	申請者氏名		所内対応者氏名	
研究題目					

## [E] 病原体取扱申請の状況

<p>1) 当該共同利用・共同研究の実行に関して、本研究所にて取扱う病原体について、以下に記載してください。(複数ある場合はすべて)</p> <p><input type="checkbox"/> BSL1 レベルの病原体 (ウイルスベクター含む) を取り扱う</p> <p><input type="checkbox"/> BSL2 レベルの病原体 (ウイルスベクター含む) を取り扱う (BSL2 病原体取扱申請の申請が必要です。)</p> <p>病原体等の名称:</p>
<p>2) 1)に記載した BSL2 レベルの病原体の取り扱いについて、本研究所バイオセーフティ委員会への BSL2 病原体取扱申請書の申請状況について、以下に記載してください。</p> <p><input type="checkbox"/> 申請予定、もしくは申請中</p> <p><input type="checkbox"/> 承認済み</p> <p>承認番号:</p> <p>申請責任者氏名:</p>

研究区分	計画研究	申請者氏名		所内対応者氏名	
研究題目					

[F] 野外調査計画承認申請の状況

<p>1) 当該共同利用・共同研究の実行に関して、本研究所野外研究委員会に申請した野外研究計画承認申請書について、以下に記載してください。(複数ある場合はすべて)</p> <p><input type="checkbox"/> 申請中   <input type="checkbox"/> 承認済み</p> <p>申請(承認)番号： 承認日(申請中は記載不要)： 申請責任者氏名： 申請研究題目：</p>
<p>2) 当該共同利用・共同研究の実行に関して、申請者の所属機関等への研究計画承認に関する申請状況について、以下に記載してください。</p> <p><input type="checkbox"/> 必要なし</p> <p><input type="checkbox"/> 申請中   <input type="checkbox"/> 承認済み</p> <p>申請先(委員会等の名称と連絡先)： 申請(承認)番号： 申請責任者氏名： 承認日(申請中は記載不要)： 申請課題名：</p>
<p>3) 当該共同利用・共同研究の実行に関して、1)、2)に記載した計画書について説明を要する場合は、以下に記載してください。</p>
<p>4) 大学院生または学部生が代表者または協力者に含まれる場合は、以下にチェックを入れてください。</p> <p><input type="checkbox"/> 指導教員と学生が霊長類研究所の定める「野外調査を行う学生の安全管理のためのガイドライン」を読み、それに準拠した事前のトレーニング、指導教員等の同行、旅行保険への加入などの安全対策を行う。</p>

研究区分	計画研究	申請者氏名		所内対応者氏名	
研究題目					

[G] ヒトを対象とした研究計画申請の状況

1) 当該共同利用・共同研究の実行に関して、本研究所ヒト倫理委員会に申請した研究計画書について、以下に記載してください。(複数ある場合はすべて)

申請中、もしくは承認済み

申請(承認)番号:

申請責任者氏名:

2) 当該共同利用・共同研究の実行に関して、申請者の所属機関等への実験に関する申請状況について、以下に記載してください。

必要なし

申請中、もしくは承認済み

申請先(委員会等の名称と連絡先):

申請(承認)番号:

申請責任者氏名:

承認日(申請中は記載不要):

申請課題名: